

ケアホームうるしかわ
第1回地域連携推進会議 概要

1.	開催日時	令和8年3月30日(月)午後13:00~13:45																																
2.	開催場所	ケアホームうるしかわ ホール																																
3.	出席者	<p>□地域連携推進会議構成員 5名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>氏名</th> <th>資格</th> <th>出欠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>平山琢司</td> <td>利用者代表</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>工藤和子</td> <td>利用者家族代表</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>相馬 貢</td> <td>地域の関係者</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>前田清司</td> <td>学識経験者</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>鎌田 都</td> <td>市町村担当者</td> <td>出席</td> </tr> </tbody> </table> <p>□施設職員 2名</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>成田英司</td> <td>園長</td> <td>出席</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>中村裕子</td> <td>ケアホーム所長</td> <td>出席</td> </tr> </tbody> </table>		氏名	資格	出欠	1	平山琢司	利用者代表	出席	2	工藤和子	利用者家族代表	出席	3	相馬 貢	地域の関係者	出席	4	前田清司	学識経験者	出席	5	鎌田 都	市町村担当者	出席	1	成田英司	園長	出席	2	中村裕子	ケアホーム所長	出席
	氏名	資格	出欠																															
1	平山琢司	利用者代表	出席																															
2	工藤和子	利用者家族代表	出席																															
3	相馬 貢	地域の関係者	出席																															
4	前田清司	学識経験者	出席																															
5	鎌田 都	市町村担当者	出席																															
1	成田英司	園長	出席																															
2	中村裕子	ケアホーム所長	出席																															
4.	会議進行	<p>① 所長あいさつ</p> <p>② 構成員紹介</p> <p>③ 地域連携推進会議の趣旨説明</p> <p>④ ケアホームうるしかわの現状及び事業・活動の報告</p> <p>⑤ 施設・利用者様の居室の見学</p>																																
5.	会議概要	<p>○ 所長のあいさつ、各構成員の紹介をした後、次第に沿って地域連携推進会議の趣旨説明と施設の活動内容の報告を行った</p> <p>○ 行事に関しては資料と、館内に掲示されている写真で方向と説明を行った</p>																																
6.	質疑応答	<p>鎌田氏～入居されている男女比率は男性の方が多いのですね。 →入れ替わりがあり今は男性が多い状況です。15年の月日で利用者様の高齢化や障害の重度化が進んでいる状態</p> <p>鎌田氏～アクシデントなど隠さずに報告して対応されているのですね。 →アクシデントの内容によっては始末書も書いてもらっています。</p> <p>園長～平山さんは開設当初からここを利用されていますが、開設当初は外出をされていたのではないですか。</p> <p>平山氏～コロナが流行ってからはしてない。</p> <p>園長～何名かの利用者は電動車いすでエルム方面に外出しています。どうしても家の前は歩道に段差があることが多いです。歩道が整備されていれば助かります。歩道が整備されていないので、車道に出ることもあるので、できれば安全に外出してほしいと思っています。</p> <p>鎌田氏～わかりました。報告しておきます。</p> <p>前田氏～看護師は配置されていないのですか。 →ケアホームは看護師の配置が義務付けられていないので、第二うちがたの協力を得ています。</p>																																

	<p>工藤氏～ここは年齢的にいつまでに違うところに行かなければならないなどあるのですか？</p> <p>→障害のサービスと、介護保険のサービスのラインは市町村によって違ってくると思います。ご本人様が暮らしていく中でどちらのサービスがあるか、サービスを利用されていくと思います。何歳になったからといってここを出て行かなくてはならないというのはありません。</p> <p>工藤氏～入居したときより(ケアに関して)助けていただくことが増えてきたと感じています。それでもある程度年を取ってからサービスを使うことになり、大丈夫か不安なところもありましたが、ひだまり工房を利用し始めて、ここを利用して自分の思いを出せるようになってすごく感謝しています。</p> <p>中村～数年前の水害の際はここの利用者様も中泊町の高台にある内潟療護園に全員避難しました。松野木川の水位が高くなりやすいので整備していただければ助かります。</p> <p>園長～松野木川は上流で工事をしており、水の流れもよかったのですが、ちょうど下流にあたる漆川は川のカーブと水草が生い茂っているため水位が上がりがやすい傾向にあります。車いすの方が避難するために、多くて4台の車いすを乗せられる車両と2台の車いすを乗せられる車両を使って避難することになります。普通の人と比べて避難するのにかなり時間がかかります。災害に関しては災害用に備品をストックできるコンテナを設置しました。</p>
7. 施設見学	館内と平山氏の居室の見学

推進会議の様子

